

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 感染症患者移送事業費（新型コロナ分）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部感染症対策推進課 感染症対策第二係 電話番号：058-272-1111（内 3352）

E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,203 千円（前年度予算額：0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,203	601	0	0	0	0	0	0	602
決定額									

2 要求内容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

アイソレータ及び患者移送車を整備し、一類感染症及び新型インフルエンザ等病原性の高い病原体による感染症の発生に備えてきた。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対象となる新型コロナウイルス感染症患者を医療機関又は宿泊療養施設へ移送した。

今後も感染拡大に備え、体制を維持し、必要に応じて安全かつ速やかに移送する必要がある。

（2）事業内容

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、対象となる新型コロナウイルス感染症患者を医療機関又は宿泊療養施設へ移送するための体制の維持経費及び移送時の経費

（3）県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 県 1 / 2

- (4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	1,067	ガソリン代、車検費
使用料	136	高速道路使用料
合計	1,203	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

新型コロナウイルス感染症総合対策 ～「新たな日常」対策～

(2) 後年度の財政負担

新型コロナウイルスの感染拡大を予測することができず、長期構想上の位置づけは困難である。

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対象となる新型コロナウイルス感染症患者を医療機関又は宿泊療養施設まで安全かつ速やかに移送する体制を整備・維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルスの感染拡大を予測することができないため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

令和2年度4～8月の5か月間で、対象となった新型コロナウイルス感染症患者の移送を62件実施した。

（前年度の成果）

新型コロナウイルス感染症患者の移送を62件実施した。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく事業であり、感染症を予防し、かつ、感染症患者へ適切な医療を提供するうえで重要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	対象となる新型コロナウイルス感染症患者を、医療機関又は宿泊療養施設へ安全かつ速やかに移送する体制が整えられている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	移送手順のマニュアル及び実施した移送の記録を関連部署間で共有し、効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 感染拡大時は移送の対象となる新型コロナウイルス感染症患者の増加が予測されるため、安全かつ速やかに移送できるよう備えておく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新型コロナウイルス感染症の発生状況や国の対策等を注視しつつ体制を維持していく。必要時は、医療機関や保健所等の関連部署間で情報共有を行い、対象となる患者を安全かつ速やかに移送する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	